

地域とつながる FFG連携プロジェクト

私たちFFGは、「地域と共に未来を創っていくこと」をスローガンに、
観光・農業・雇用・産業・健康・教育など様々な分野での地方創生に取り組んでいます。
今回は、熊本県内企業と台湾企業のビジネスマッチングの取組みについてご紹介いたします。



菊陽町×台湾 「企業ビジネス交流会」・「台湾晚餐会」実施！

熊本県菊陽町は、昔から農産業を基幹とした町で、人参の生産量は九州トップクラスを誇ります。また、台湾の半導体大手TSMCの進出により、国内のみならず世界中から注目を集めています。さらに、TSMC第2工場の着工が始まったことで、台湾企業を中心に国内外の半導体関連企業の多くが熊本県に進出してきています。同時に県内企業においても台湾でのビジネス拡大への機運が高まっており、相互のニーズ把握のため県内企業と台湾企業のマッチングの機会が求められていました。

そこで、2024年11月15日に県内企業と台湾企業の交流の機会創出に向けた「企業ビジネス交流会（以下、交流会）」および「台湾晚餐会（以下、晚餐会）」が、一般社団法人九州台湾商会主催のもと実施されました。熊本銀行は、本取組みに後援企業として参画し、熊本銀行菊陽支店が旗振り役となつて、県内企業の募集を行いました。

交流会では、食品業界を中心に台湾企業12社、県内企業11社が参加。日本の食品を現地で展開したい等のニーズがある台湾企業と、台湾への輸出を検討している熊本銀行のお取引先に商談の機会を提供しました。交流会後に行われた晚餐会では、台湾飲食業界で有名な御嶺國際から招いた一流シェフによる本場の台湾料理を堪能しながら、台湾企業と県内企業約160名が交流を深めました。



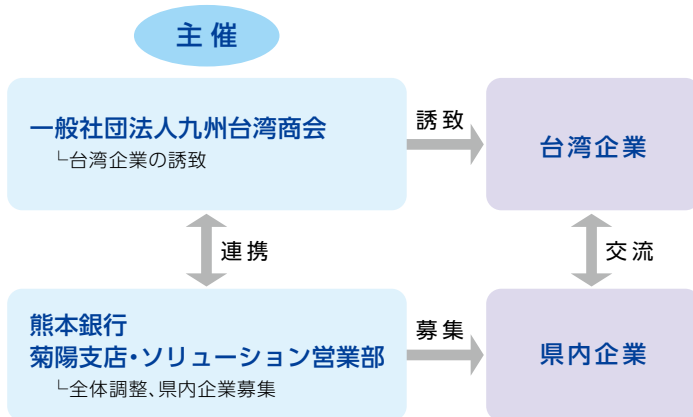
交流会会場



交流会の様子



■本事業のスキーム図



参加した企業からは、「今回の商談をきっかけに新しいビジネスに繋がりそうであり、大変有意義な会でした」とのお声を複数頂くことができました。

熊本銀行では、これまでも地域産品のブランド価値向上、販路拡大の取組みとして、「グルメフェア」や「物産展」を開催してきましたが、今後半導体関連企業の誘致や町の産業振興等まちづくりに関する様々な取組みをF F G 一体となって支援していきます。



多くの人で賑わう晩餐会



菊陽町関係者と台湾関係者乾杯の様子



熊本銀行
ソリューション営業部
左から 大畑、西田、西山
菊陽支店
園田

【お問い合わせ】096-385-1280

FFGは地域が抱える課題解決や
地域経済の活性化に取り組んでいます

FFG地方創生の
取組事例はこちら

ストーリーでつながる、銀行系地方創生メディア

 bank baton



地方創生に関するお悩みをご相談ください

- 観光振興
- 産業振興
- 教育文化芸術
- まちづくり
- エネルギー
- ヘルスケア

ふくおかフィナンシャルグループ
営業統括部 地方創生推進グループ
【お問い合わせ】TEL (092) 723-2254